

それは僕たちの奇跡

公立高校の入学金と授業料

進路通信第 8 号（4 月 18 日発行）において、私立高校の入学金と授業料を紹介させていただきました。今号は、公立高校の入学金と授業料を紹介いたします。

平成 31 年度（今春進学）、公立高校の入学金等は下記の通りでした。

区 分	全 日 制 課 程	定 時 制 課 程
入学検定料（受検料）	2, 200 円	950 円
入学料（入学金）	5, 650 円	2, 100 円
授業料	年額 118, 800 円 (月額 9, 900 円)	年額 32, 400 円 (月額 2, 700 円)

ただし、『高等学校等就学支援金』という制度があります。制度の概要は下記の通りです。

- ① 保護者の所得が一定未満の場合、国が授業料を負担します。
- ② （少し古いデータですが、）平成 26 年度は、約 87%の方が受けています。
- ③ 奨学金制度ではなく、返済は不要です。
- ④ 受給には申請が必要です。

①で保護者の所得が一定未満とありますが、具体的には『保護者等の市町村民税所得割額』の合計が **30 万 4, 200 円未満**である世帯』です。

【年間所得】や【年収】は、よく耳にする用語ですが、【市町村民税所得割額】はあまり聞き慣れない用語だと思います。そこで、簡単に解説いたします。

【市町村民税所得割額】算出の計算式は下記の通りです。

$$\text{【市町村民税所得割額】} = (\text{【総所得金額】} - \text{【所得控除額】}) \times \text{税率 (6\%)} - \text{【税額控除額】}$$

【所得控除額】は、人によって異なりますが、【基礎控除】の 33 万円は誰でも受けられる控除です。そこで、総所得金額を X、税額控除額を 0 円とした場合、裏面に記した一元一次不等式を作ることができます。

$$304,200 > (X - 330,000) \times 0.06$$

式を展開・移行して整理すると…

$$X < 5,400,000$$

総所得540万円未満が、受給の目安といえると思います。

この制度を利用すると、実質、公立高校の入学金は下記の通りです。

区 分	全 日 制 課 程	定 時 制 課 程
入学検定料（受検料）	2, 2 0 0 円	9 5 0 円
入学料（入学金）	5, 6 5 0 円	2, 1 0 0 円
授業料	年額 0 円 (月額 0 円)	年額 0 円 (月額 0 円)

留意していただきたいこととして、授業料は0円になりますが、生徒会活動費や修学旅行積立費などをとっている高校がほとんどですので、全く費用がかからないわけではありません。

◎広域通信制高校

札幌自由が丘学園三和高校や星槎国際高校さっぽろ教育センターなどは、広域通信制高校とよばれている高校です。通信制高校と聞くと、年間に20日程度のスクーリングはあるものの他は自宅で学習して、添削教育を受けるとされている生徒や保護者も多いと思います。しかし、札幌自由が丘学園三和高校や星槎国際高校は全日制同様、毎日9：00位から授業が始まり15：00位に授業が終わるコースがある学校です。

グラウンドや体育館がないなど、全日制の認可がとれないことから通信制の課程としているとうかがっております。札幌自由が丘学園三和高校の場合、体育館はないのですが、週に1日、中央体育館を借りて保健体育の授業も行なっているそうです。

札幌市内の広域通信制高校（平成29年度札幌市中学校「進路のしおり」掲載校のみ紹介）

- ・クラーク記念国際高校札幌キャンパス（大通、白石）
- ・星槎国際高校札幌学習センター、札幌北学習センター
- ・池上学院高校
- ・札幌自由が丘学園三和高校
- ・北海道芸術高校札幌サテライトキャンパス
- ・日本航空高校札幌サテライト
- ・飛鳥未来高校札幌キャンパス
- ・NHK学園高校（スクーリング会場＝有朋高校）
- ・青森山田高校広域通信制課程札幌校